

MEC によるデータ処理を可能にする車載エッジ技術と 5G

【概要】

本調査では、自動車エッジコンピューティング市場についてまとめています。具体的には、自動車エッジコンピューティングの定義、リユースの特定、利点とプロセスなどが含まれています。調査対象地域は北米および欧州、調査対象期間は 2019 年から 2025 年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

成長機会分析

自動車のマルチアクセスエッジコンピューティング (MEC) の概況

- 自動車業界における MEC の定義
- 車載 MEC の概要
- 自動車エッジコンピューティングのステークホルダー
- 自動車エッジコンピューティング市場の主要な競合他社
- MEC の モビリティ 用途
- モビリティにおけるエッジコンピューティングの利点
- 車載端末の開発タイムライン
- 車載端末の運用
- MEC の データ選定
- 車載 MEC の影響

用途

- 車載端末の主な用途
- MEC の CASE およびそれ以外の用途リスト
- コネクテッド用 (CASE) 端末の用途
- コネクテッド用 (CASE) 端末の用途例
- 自動運転用 (CASE) 端末の用途
- 自動運転用 (CASE) 端末の用途例
- シェアリング用 (CASE) 端末の用途
- シェアリング用 (CASE) 端末の用途例
- 電動化用 (CASE) 端末の用途
- CASE 以外の車載端末の用途

OEM 戦略

- 動向
- OEM エッジコンピューティング戦略の分析
- OEM エッジコンピューティングの パートナーと使用領域

競合ベンチマーク

- 車載端末ソフトウェア企業
- 投資

ビジネスモデル

- ビジネスモデル

- 提供される MEC 機能

成長機会

付録